

2025 コレクション展 II

【特集展示】「ボンジュール！フランス絵画とともに」

「もっと知りたい！おんた」開催のお知らせ



大分県立美術館では、2026年1月21日（水）より2025年度コレクション展II 【特集展示】「ボンジュール！フランス絵画とともに」／「もっと知りたい！おんた」を開催します。つきましては以下に展覧会概要をお知らせします。

開催概要

今回のコレクション展では2つの特集展示をお楽しみいただきます。

洋画では「ボンジュール！フランス絵画とともに」と題して、20世紀初めパリを中心に花開いた「エコール・ド・パリ」の画家を中心に4つのコーナーでフランス絵画の魅力をお届けします。

また、小鹿田焼の重要無形文化財指定30年を記念し、今も息づく小鹿田焼の魅力を、民藝運動との関わりについても触れながらご紹介します。

展覧会名：コレクション展 II 【特集展示】

「ボンジュール！フランス絵画とともに」／「もっと知りたい！おんた」

会 期：2026年1月21日（水）～3月31日（火）

休展日：2月24日（火）は展示替えのため休展

時 間：10:00～19:00 ※金曜日・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)

会 場：大分県立美術館 3階 コレクション展示室

観覧料：一般300（250）円、大学生・高校生200（150）円

※（ ）内は有料入場20名以上の団体料金

※中学生以下は無料

※大分県芸術文化友の会 びびKOTOBUKI無料、TAKASAGO無料、UME団体料金

※高校生は土曜日に観覧する場合は無料

※県内の小学・中学・高校生(これらに準ずる者を含む)とその引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧する場合は無料

※身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳をご提示の方とその付添者(1名)は無料

※学生の方は入場の際、学生証をご提示ください

※開催中の企画展半券提示で1枚につき1回無料

主 催：公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館

特集展示1 「ボンジュール！フランス絵画とともに」

その1「街与人」

芸術の都、パリ。街に暮らし、互いに交流を深めながら絵画制作を行った「エコール・ド・パリ」の代表的な画家たちを、彼らが集ったアトリエ村についても触れながらご紹介します。

マルク・シャガール、モイーズ・キスリング、藤田嗣治、ジュール・パスキン、モーリス・ユトリロなど

モーリス・ユトリロ 《オルシャン通り》 1915年頃



その2「アトリエとモデル」

お気に入りのモデルや、アトリエの光景など、画家たちが愛着をもって描いた作品をご覧ください。

藤田嗣治、アンリ・マンガン、ラウル・デュフィ、ベルナール・ビュッフェなど

アンリ・マンガン 《裸婦》 1922年



その3「舞台と音楽」

バレエやクラシック音楽、またパリで流行したサーカスの道化師をモチーフに描いた作品をお楽しみいただけます。

マリー・ローランサン、ラウル・デュフィ、佐藤敬、林重義など

ラウル・デュフィ 《モーツァルト》 1941年



その4「郊外へ、南仏へ」

パリを離れて、自然豊かな環境で制作に励んだ画家たちのあゆみをご紹介します。

パブロ・ピカソ、モーリス・ド・ヴラマンク、キース・ヴァン・ドンゲン、アルベール・マルケなど

モーリス・ド・ヴラマンク 《雪景色》



特集展示2「もっと知りたい！おんた」

小鹿田焼の重要無形文化財指定30年を記念し、今も息づく小鹿田焼の魅力を、民藝運動との関わりについても触れながらご紹介します。

バーナード・リーチ 《梟彫絵鉢》1954年



関連イベント

学芸員によるギャラリートーク ※予約不要・要観覧券

日時：2026年1月24日（土）、2月14日（土）、2月28日（土）、3月14日（土） 各日14:00～15:00

※関連イベントの予定は変更になる可能性があります。最新情報は当館ホームページにてご確認ください。

【特集展示】「ボンジュール！フランス絵画とともに」「もっと知りたい！おんた」

お問合せ：公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団 大分県立美術館

学芸企画課（展覧会担当）木藤・武関

管理課広報担当 安東・山口

Tel 097-533-4500 E-mail:info@opam.jp